あまちゃん10周年スペシャルコンサート久慈公演

劇中歌を担当した大友良英さんとビッグバンドによるコンサートを、アンバーホールで開催しました。あまちゃんのオープニングテーマ曲で始まったコンサートは大盛況。宮本信子さんやのんさんも登場し、ステージを盛り上げました。

9月24日の久慈あまちゃんマラソン大会のフィナーレで、市内の中学校、高等学校の吹奏楽部の演奏中に、大友良英さんとビックバンドがサプライズ登場！突然現れたゲストに、会場は大興奮。大友さんの指揮で合奏すると、会場から大きな拍手が送られました。

あまちゃんファンのつどい「あまちゃんサミット」

道の駅くじやませ土風館で、4年ぶりに開催されたあまちゃんサミットに、全国から約60人のあまちゃんが大好きなファンが集結。顔なじみの参加者も多く、あまちゃんクイズでは、難問にもかかわらず正解者が次々と現れ、拍手喝采。会場は笑顔であふれ、あまちゃんを通して交流を深めました。

小袖にもたくさんのファンが

今年の海女の素潜りは盛況で、殻付きウニが提供できない日もあり、申し訳なくもうれしい悲鳴でした。また来たいと思ってもらえるように頑張ります。

宮本信子さんが、コンサートの前に、小袖を訪問してくれました。久し振りの再会で、撮影当時のことを懐かしく思います。

北限の海女フェスティバルや素潜りの実演に、来場者からは待ち望んだ声が聞かれ、再放送の影響か外国人の観光客も増加しました。素潜りの時期以外も、ロケ地を巡りにお客さんが訪れています。海女に会いに来たというリピーターも多く、おもてなしの大切さを感じています。

北限の海女フェスティバル

4年振りに北限の海女フェスティバルが行われ、県内外から約2千人が訪れました。恒例の餅まきや海女の素潜り実演が行われ、来場者はロケ地でのイベントを楽しみました。

北限の海女フェスティバル
8月6日

あまちゃん10周年スペシャルコンサート久慈公演
9月23日

あまちゃんファンのつどい「あまちゃんサミット」
9月23日

おかえり館大盛況

NHK連続テレビ小説の舞台となった久慈・気仙沼・福島の3市をPRする東京有楽町の「情報発信ステーションおかえり館」は、令和3年7月のオープンから久慈と東京をつなぐ拠点として、多くのファンでにぎわいました。

あまちゃんファンは印象深い

10周年イベントや再放送をきっかけに、多くの人に来店いただきました。久慈市の商品は人気で、リピーターやまとめ買いをしてくれる人も増えました。

店内の様子をSNSにアップする常連客や移住を決めた人など印象深い人が多くいます。

あまちゃんは、多くの人に愛されている作品だと感じることができる作品でした。久慈と東京をつなぐ拠点が2月でなくなってしまうことは残念で、お客さんからも閉店を惜しむ声が聞こえています。

おかえり館　関賢也店長

ロケーションジャパン大賞特別奨励賞受賞

まちを活性化させた作品とロケ地の地域を表彰する第14回ロケーションジャパン大賞で、久慈市と北三陸「あまちゃん」観光推進協議会が特別奨励賞を受賞しました。

再放送は本来審査大賞ではありませんが、10周年を記念したキャンペーンやロケツーリズムの取り組みが評価され受賞となりました。

なお、第4回ロケーションジャパン大賞では、連続テレビ小説「あまちゃん」と久慈市を含むロケ地がグランプリを受賞しています。

市は、今後も北三陸「あまちゃん」観光推進協議会と連携して、地域の魅力を発信し、ロケ地誘致に力を入れていきます。

これからも走り続ける

平成25年に放送が始まったNHK連続テレビ小説「あまちゃん」は、大ブームを巻き起こしました。

あまちゃんのロケ地、久慈市を全国の人に知ってもらえるきっかけとなったドラマで、10年が経過した今も多くの人に愛され、ファンが久慈を訪れています。

今年度は10周年を記念したさまざまな取り組みを実施してきました。3月20日から24日は、集大成として、東京都でファンの皆さんと一緒に走り抜けてきた10周年を祝うイベントを開催します。

今後も、のんさんをはじめ、さまざまな縁を結んだあまちゃんを大切にしながら、北三陸地域や各種団体と連携を取り、PRに取り組んで行きます。

ロケーションジャパン大賞特別奨励賞受賞
2月15日

おかえり館大盛況
～2月25日

出発進行
走り続けます